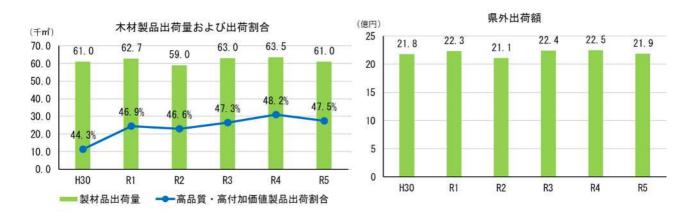
高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大の進捗状況

林業課

〇令和5年度末の進捗状況

- (1) 木材製品の出荷量は 61.0 千㎡ (H30) から変わらず 61.0 千㎡ (前年度比 4 %減) であったが、県外出荷額は 21.8 億円 (H30) から 21.9 億円と微増 高品質・高付加価値製品の出荷割合は 44.3% (H30) から 47.5%へ増加
- (2) 県産木材を積極的に使用する工務店 154 社、建築士 204 人を認定



〇主な取り組み

- (1) R2 年8月から大阪市で常設展示を実施(県内製材工場等13社)
- (2) 神々の国しまねの展示商談会 2023 を開催



令和5年10月27日にATC (大阪市) において、県外出荷に取り組む県内製材工場6社が、展示商談会に参加。関西地方の工務店やメーカーを中心に24名の来場があった。

令和2年度から取り組んでいる常設展示をきっかけに県外企業との契約や新商品開発も複数成立してきており、新たな販路開拓手法として成果を上げている。

(3) 木材製品の高品質・高付加価値化に向け施設整備を3工場で実施